



けいほく 桜フェスタ開催!



3月21日(春分の日)、京都市役所前のゼスト御池にて【けいほく 桜フェスタ】が開催され、沢山のお客さまで一日中にぎわいました。

この【けいほく 桜フェスタ】とは、桜の咲き始めるこの時期に多くの人びとに京北を知ってもらい訪れていただく、域内の事業者さまと共に



名物品を販売したり、京北の風土・歴史を紹介したりするイベントです。京北野菜や納豆餅等の販売や、山国隊行進の映像放映を通して、休日御池を歩く人々に京北を知っていただく取り組みでした。ご協力いただいた事業者さまに深く感謝申し上げます。

また当日は京北域内のパフォーマーの皆さまをたくさんお招きいたしました。京北の昔話の朗読、合唱、三味線、オカリナ等、一日中ゼスト御池を盛り上げていただきました。このような多くのタレントが集まっていることが、京北の魅力の一つなのだ改めて感じました。



今月の1冊 ブックカフェ周山で読みました!
山田拓『外国人が熱狂するクールな田舎の作り方』新潮社 2018年

この本は、飛騨古川(飛騨高山ではない)を舞台に里山の魅力を発信して、外国人が熱狂する田舎を作ろうと奮闘した著者の経験談が書かれているものです。

著者は外資系コンサルを辞めて旅人として世界中を回り田舎の魅力を知りました。そんな著者がどのようにして日本の田舎を盛り上げようとしてきたのか、気になる方はぜひ本書をお取ってください。

京北昔がたり今がたり スタート

京北の昔のことをみんなで聞こう!と、3月4日に黒田【きくやカフェ】で【京北昔がたり今がたり】が始まりました。戦中・戦後すぐの京北をつい昨日のこのように語る「生き字引」の方々に当時の様子を語っていただくイベントです。



1聞けば10お話しただける、といった風にあれよあれよと時間が経ちました。個々の語り・ある意味できわめて個人的な事柄を通して町の輪郭が浮かび上がってくる様子に、参加者一同最後まで興味がつきませんでした。次は4月15日。皆さま是非一度お越しください。

吹奏楽コンサートに出演させていただきました。



3月17日に開催された、周山中学校音楽部・北桑田高校吹奏楽部合同演奏会に、ホルンで出演させていただきました。この演奏会は両校の卒業公演の目的があり、またOB・OGのサポートで開催される普段よりも大きな編成でのコンサートでした。

練習・本番を通して、普段は出会わない京北出身者の型との交流ができました。演奏は現役生たちの頑張りが輝いていました。関係者の皆さま、お疲れさまでした。

📖 ブックカフェ京北はFacebookページで情報を発信しています 📖

